

窓断熱は「内窓」がおすす 住宅版エコポイント決定

わくわく通信

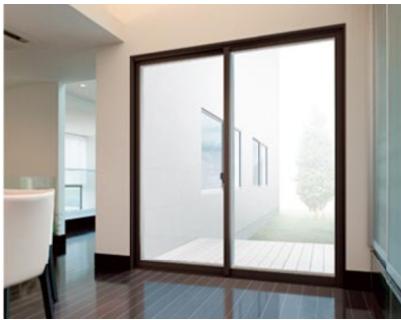
発行人
株ホーム&ヒューマン・ナビ
代表取締役 安保隆
太白区山田自由ヶ丘44-6
TEL(022)307-3884
FAX(022)307-3885



リフォームごぼれ話(住宅版エコポイント編②)

1月号でお知らせしました『住宅版エコポイント』の詳細が明らかになりました。リフォームに関するエコポイント数に關しては、

1窓の断熱改修について
①窓交換・内窓設置に關し、窓の大きさにより1万8千〜7千ポイント、
②ガラス交換はガラスの寸法により7千〜2千ポイントが付きま(1ポイントは1円に換算)
居間の掃出しサッシを例にとると、内窓設置(写



真)の場合1万8千ポイントですが、ガラス交換の場合1万2千ポイントで、費用対効果の面も考慮すると内窓(2重サッシ)設置を選択したほうがお得と言えそうです。なお、窓の断熱改修は窓1ヶ所からポイントが付きます。なお、全部の窓を断熱改修した場合15万ポイント前後が付与されます。

2外壁、屋根・天井・床の断熱改修については
①外壁10万ポイント②屋

根・天井は3万ポイント
③床は5万ポイントが付きます。それぞれについて断熱材の最低使用量が定められており、部分的な改修をする場合は最低使用量を上回る場合、ポイント対象になるので注意が必要です。

3バリアフリー改修については、窓や断熱改修と同時にを行う場合にポイントが付きます。①浴室、廊下・階段に手すりを設置した場合それぞれ箇所数にかかわらず5千ポイントが付きます。
②段差解消工事では、玄関・勝手口等屋外に面する出入口、浴室の出入口、

浴室以外の屋内段差解消工事、それぞれについて箇所数にかかわらず5千ポイント。③通路、出入口の幅を拡げる工事については、それぞれ箇所数にかかわらず2万5千ポイントです。

リフォーム工事においては、以上のポイントを合算して30万ポイントが限度額となりますが、これは新築のエコポイントと全く同額です。なお、この住宅版エコポイントは一戸建てのみならずマンション等の共同住宅も対象になります。それは、具体的に検証してみましよう。
既存のタイル浴室からシ

ステムバスにする工事、開存窓をガラス交換して4千ポイント、手すり5千ポイント、出入口を段差ゼロかつ開口幅60cm以上にした場合3万ポイントで合計3万9千ポイントが付く事になります。トイレ、キッチン等も同じ考え方で、トイレリフォームの場合、2重サッシ設置で7千、手すり5千、段差解消で5千、計1万7千ポイント。建具交換等で開口幅を拡張した場合はプラス2万5千ポイントで合計4万2千ポイントです。

この機会に暖かく、安全なリフォームを『お得に』実現させましよう。

冬の大感謝祭開催中

『冬の感謝祭』継続中です。浴室工事ではTOTOシステムバス『サザナ』本体50%引き、INAXシステムバス『ラ・バス』は本体60%引きで

ご奉仕させていただきます。エコポイントも活用できるこの時期が最適なバスライフを実現するチャ

さらに2月中は最寄のスーパ―銭湯や健康センターの入浴回数券(10枚綴)をプレゼント。工事

中の入浴出来ない期間にご活用いただけます。他にもリンナイガス給湯器が各種50%引き、システムキッチン40%引き

便器30%引き等たくさんのお買い得商品を取り揃えております(価格はすべて商品価格のみで工事は別途かかります)

屋根・外壁やその他の工事も通常価格から5%引きサービスを行っています。どうぞご利用ください。
現場調査・見積無料。
電話(307)3884

編集長の独り言

『週刊朝日』2月5日号がよく売れたらしい。私も書店を探したのだが、売り切れでコンビニ数軒を回りやっと手にした次第。売れた理由は11頁にわたる『暴走検察』という検察批判の特集記事だという。また、コンビニで買えるタブロイド誌『日刊ゲンダイ』誌上では、連日、検察を糾弾する記事が満載である。ジャーナリスト上杉隆氏の取材によると、既存の記者クラブ加盟マスコミに抗議が殺到しているという。

会社案内

株式会社ホーム&ヒューマン・ナビは住宅・マンションリフォーム専門店です。「お客様からいただいた金額以上の満足感」をモットーに「住宅と住む人への愛」を基本に仕事をさせていただいております。

社長自ら現場調査、工

「今回は、これまでの抗議とは量も質も違っている。『小沢が悪い、検察が悪い』ではなくて、検察のリーク報道に対して、『本当なのか、説明しろ、騙してきたのか』という例のない類のものばかりだ。正直、手をつけられない」（朝日新聞政治部記者）

「視聴者センターへの抗議の電話本数については把握していないが、相当寄せられているというのは確かだ。その8割程度は検察とその報道に対する苦情だそう」（NHK報道局幹部）

抗議をした人は何に對

し怒っているのか。それは、『本当なのか、説明しろ、騙してきたのか』『まず、おまえらが説明しろ』という抗議の電話に象徴されるように、国民を騙しているのかという強い感情から来ている。要は『おまえらリークなのか、説明しろ』と詰め寄っているわけだ。

このまま放置してリーク報道を続けると、別の問題で国民が怒り始めると感じ、最近、報道自体が自主規制されたようだ。つまり、国民を騙し、誤った方向に世論誘導しよう」と企図したらバレー、その反響が津波のように各メディアに押し寄せてい

るというわけである。私は、抗議を寄せた多くの人が出てきたのは週刊誌等の記事もあるだろうが、インターネット情報で検察の手口やマスコミとの癒着を知った人が増えているからだと推測する。

汚職であれば別だが、政治資金報告書への不記載という型式犯で、現職の国会議員が逮捕され、連日検察リーク情報で小沢氏が攻撃されている状況に違和感を覚えているのは私だけではないのだと知り少し安堵した。

敗戦後、日本の体制は変わったが「高級官僚制度」は巧妙に温存され、

彼らは戦前の権威、権力をそのまま引継ぎ、許認可権を行使して、日本の政治、経済、国民生活など全ての分野を支配する「陰の統治者」になった。確かに、高度経済成長が成し遂げられたのは官僚の功績が大であろう。

しかし、経済大国になってからの日本では、その弊害が大きくなってきた。法律の大半は官僚が立案し、成立まですべての根回しも官僚がした。法案を決める閣議では大臣は盲目的に決裁をするだけで、国会は法案に関係のないスキヤンダルで時間を浪費し続けてきた。政治家は官僚の下請け業者に過ぎなくなった。

て自治体を支配している。そればかりではない。独立法人、公益法人、経済団体、企業など経済から教育、文化、福祉にいたるまで、あらゆる分野に補助金と利権を餌にして「高級官僚」を天下りさせ、中央官庁の意向を「中央」が指示・命令することなく、一般庶民の見えないところで「あうんの呼吸」「暗黙の了解」で統治する「闇の支配体制」をつくり上げた。

その支配体制に都合が悪い人物は犯罪者に仕立て上げられ社会的に抹殺されてきた。日本社会は今日においてなお「お上の顔色を見て判断する、主体性のないムラ社会」である。小沢氏が壊したいのは、その「官僚支配」と「ムラ社会」ではないのか。公務員制度改革、補助金制度廃止、官僚答弁禁止、天下り禁止、事務次官の廃止など、小沢氏は官僚支配のネットワークをずたずたにする。その結果、利権を失う者は猛烈に抵抗する。そこそが小沢問題なるものの基本的な構図なのだ。

事管理、アフターを行う事で間違いない、高精度の工事をお約束いたします。

工事保障保険加入により、アフターサービス及び工事保障も万全です。

《営業種目》

住宅リフォーム工事（設計・施工）

マンションリフォーム工事（設計・施工）

事（設計・施工）

バリアフリー工事（費用

補助申請代行いたします）

ガス給湯器・エコキュート・電気温水器設置工事

風呂・キッチン・トイレ等水回りリフォーム工事

塗装工事

屋根・外壁・雨樋工事

内装工事

エクステリア工事

太陽光発電機器設置工事

他修理、小工事等、家のことならなんでもご相談ください。

◎二級建築士事務所登録（宮）第16391号

◎見積無料で作成します

◎見積無料で作成します

電話（307）3884

お気軽にご連絡ください

◎「わくわく通信」バックナンバーは当社ホームページですべてご覧になれます。グーグル検索、ヤフー検索とも『株式会社ホーム&ヒューマン・ナビ』でトップで検索できます。

政治家は、法案作成、成立に主体的に関わっていないので、庶民生活がどうなるかとほとんど責任を感じないし、官僚には責任をとる気は毛頭ない。誰も責任を取らない不思議な世界である。さらに、中央官庁は、県や市など全国の自治体に役人を「出向」させて上下の関係をつくり、他方、行政指導という裏技を使っ